



FROM THE EU
IN THE WHOLE WORLD



OVER **90%**
OF MANUFACTURING IN HOUSE

PRESSOL/FMT製品は、構成部品の90%以上が内製
化製品です。厳正な品質管理のもとに製造されます。



容器製品
(FMT製品含む)



プラスチック製品



グリースガン製品



アdblur関連製品



ポンプ製品

History of PRESSOL and FMT

プレスル社の歴史は第一次世界大戦にまで遡ります。

イタリア半島東部沿岸を縦貫するアドリア海では、蒸気機関船がディーゼルエンジン船に世代交代が進む頃、当時船舶の機械工であった、創業者のジェイコブ・プレスル氏がアドリア海の荒れた海の中でも、潤滑油を垂れこぼさずに必要な量だけを、ディーゼル船の機械に潤滑油を差せる方法を探し求め、辿り着いた先が下記のポンプ式オイル差し（オイルー）でした。

数々の特許技術(1910年代～1920年代)

1914年のPRESSOL社の創業後、注油技術で数々の特許を取得。



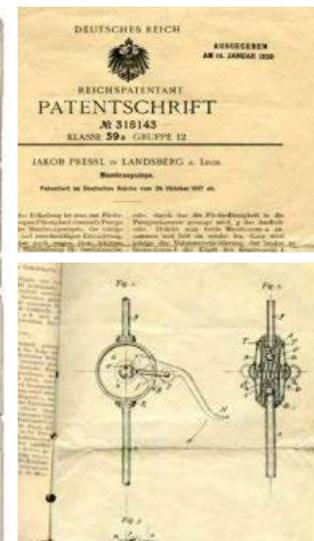
PRESSOL・FMT
現オーナー
ルドルフ・シュレンカー氏



PRESSOL創業者
ジェイコブ・プレスル氏



ポンプ式オイルー
(1914年)



オイルーは、現在でもPRESSOL社の主力製品のひとつです。伝統的なデザインを踏襲しながらも、使いやすさ・機能性など一つ一つのこだわりを感じさせる作りとなっています。「レッド・ドット・デザイン賞」を受賞するなど、世界的に高い評価を受けています。



History of PRESSOL and FMT



1960年代にはドイツ・バイエルンの森の丘陵に、ファルケンシュタイン工場を設立し、プラスチック製品の増産に着手。1970年代初頭にはプレソル製品の米国進出。1980年代には亜鉛ダイキャスト製品の製造開始に伴い、ドイツ・ファルケンシュタイン工場の増設が行われるなど、進取の気性で事業拡大が粛々と進められていきました。

PRESSOL/FMT製品の主な製造拠点

ドイツ工場



チェコ工場



組立ライン



物流倉庫



PRESSOLドイツ工場内の様子



企画



設計



製造：組立ライン



製造：マシーニング切削加工ライン

